

*3rd decade(2010-)*  
～我々はどこに向かっていくのか～

2010/11/26

株式会社インプレスR&D

代表取締役発行人 井芹昌信

- コンテンツ(情報)の高度化がさらに進む
  - リッチ化(マルチメディア化、インタラクティブ化など)
  - 有料化(無料だけだと平坦な情報世界になる)
  - 高度検索(目次検索、search by sample、意味検索など)
- バーチャル(デジタル)とリアルを使い分け方が重要
  - 位置情報連動サービス(リアル空間とデジタル情報処理の融合)
  - AR(現実社会の情報をデジタル情報世界にマップする)
  - デジタルサイネージ(場所とネット広告)
  - 書籍と電子書籍など、
  - 自然な形で使えるデジタル世界とリアル世界が関連したサービスが登場してくるだろうし、それを使うリテラシーが向上してくると予想されます。